

IoT  
関連企業取り付けるだけで測定データを送信、  
自動入力により業務効率化

## ベクトリックス株式会社（東京都豊島区）

## &lt;企業概要&gt;

- 工具メーカーであったオーエスジー株式会社のシステム開発部を分社化し、1996年同社が設立された。
- 設立当初は、ねじ関係の商材販売を行い、その利益からテレメジャー事業へ投資。2001年に日東工器株式会社のテレメジャー部門を買収し、以降テレメジャー送信・受信機やそのソフトの開発・販売を本格化。

## 企業情報

設立年	1996年	資本金	2,000万円
従業員	8名		
本社所在地	東京都豊島区要町1-4-11サダシン要町ビル5F		
事業概要	小型無線送受信機、ソフトウェア等の製造・販売		

## 開発経緯と概要

従来の測定業務では、測定、測定データの手書きによる記録、PCへの入力等、様々な人手を介する工程が発生していた。また、顧客への製品納入時には、併せて検査表を提出することが慣行であり、その検査表の作成等も手間を要していた。

同社は、測定器に取り付けるだけで測定データをPC等に無線送信できる「テレメジャー」送信機・受信機、および計測データを元に品質管理を行うソフトウェア「QCプロ」を開発した。

送信機にはIDを割り付けることができ、PCでデータを管理する際、そのIDと各計測作業を紐付け、どの測定機で何を測定したかが分かる仕組みである。また、QCプロでは測定データを活用した製品の品質管理を行うことが可能である。

これらツールにより、測定にかかる省人化、省力化を実現する。また、測定データに基づいた管理が自動的にできるため、品質管理業務時間の短縮、入力ミスの削減等が実現する。

測定データの無線通信



## 導入・活用のメリット・効果

計測時間の  
大幅短縮

従来不可欠であった計測値の手書きでの記録作業が不要に。測定機のメーカーにより、データフォーマット等が異なるが、テレメジャー送信機は測定機ごとの違いを吸収し、統一的な計測データを取得可能。

帳票類を  
自動作成

計測データから自動的に検査表や管理図、日報等を作成。日本語のみならず、英語、中国語、韓国語に対応。海外企業向け検査表等を簡単に作成。

顧客の要望に  
沿ったシステム

顧客の要望等を元に、4年間で32回のアップデート。既に導入している企業は無償でアップデートすることが可能。